

◆マリンカレッジ等の開催

追い込み網漁業体験学習

石川貴宣

1. 目的

地域で行われている伝統的な漁法である追込網漁業の体験と獲れた魚の和名か方言名を知ること、魚のさばき方、料理種類及び試食をとおして水産業への理解を深めてもらうことを目的に水産教室を開催した。

2. 日程

平成18年11月16日（木）

| | |
|-------|-----------|
| 10：00 | 開校式 |
| 10：10 | 追込網漁業漁法説明 |
| 10：30 | 追込網漁業体験 |
| 11：30 | 魚のさばき方講習 |
| 12：00 | 昼食（試食） |
| 13：00 | 海の環境保全活動 |
| 13：30 | 閉校式 |

3. 開催場所

糸満市喜屋武漁港地先

4. 実施対象

糸満市立喜屋武小学校6年生 21名

5. 協力

糸満漁業協同組合、糸満漁協喜屋武支部、糸満市役所

6. 内容

水産業改良普及センター所長挨拶による開会式後、糸満漁業協同組合 金城宏組合長による追い込み網漁業の漁法について模型を使用して説明した。説明終了後、前日より漁港近くに仕掛けておいた網へ徒歩で移動。漁業者の指導により袖網の側に並んだ生徒が網を

持って魚を追い込んでいった。

袋網の中に魚が入っているか心配であったが、袋網をあげてみると思ったよりたくさん魚が入っていて児童生徒は大喜びであった。

追込網で獲れた魚は、船で漁港へ運んだ後、魚のさばき方講習に使用した。地元の漁業者や女性部の方に講師になってもらい、児童生徒に漁獲直後の魚を全員に配りさばいてもらった。家や学校の授業で魚をさばく機会が全く無いため、怪我をしないか心配であったが、次第に手つきがなれてきてスムーズにさばけるようになった。

さばいた魚を女性部に調理してもらい、昼食時間に参加者全員で試食した。女性部には、この日のために前日から材料の確保をし、早朝から炊き込みご飯と魚汁を作つて頂いた。

昼食後、糸満市水産業振興協議会委員の前里晃氏より糸満漁協喜屋武支部が行つてゐる海岸清掃、オニヒトデ駆除についての説明が行われ、閉会式では、児童生徒代表が、お札の言葉を述べ少年水産教室は終了した。

最後に、糸満漁協喜屋武支部の皆さん、女性部の皆さんに前日から準備にはいる等全面的に協力していただき感謝を申し上げます。



模型を使用した追い込み網漁業の説明



獲れた魚の試食



袋網に入った魚を手に取る生徒達



環境保全活動について熱心に聞く生徒達



獲れた魚をさばく生徒達



お礼の挨拶をする生徒